



2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月8日

上場会社名 株式会社 コナカ
 コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長CEO (氏名) 湖中 謙介
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO管理本部長 (氏名) 二田 孝文
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 045-825-7700

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績(2018年10月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	16,343	△6.1	259	△41.7	354	△40.8	141	△48.5
2018年9月期第1四半期	17,409	△2.4	445	△50.7	597	△50.3	274	△64.4

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 △692百万円 (—%) 2018年9月期第1四半期 642百万円 (△20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	4.86	—
2018年9月期第1四半期	9.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	75,320	47,703	62.1
2018年9月期	73,480	48,696	65.0

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 46,788百万円 2018年9月期 47,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,600	△1.7	2,300	15.6	2,600	17.1	1,600	35.4	54.95
通期	64,300	△1.3	1,500	66.4	2,100	53.5	650	—	22.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期1Q	31,146,685 株	2018年9月期	31,146,685 株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	2,029,686 株	2018年9月期	2,029,405 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期1Q	29,117,120 株	2018年9月期1Q	29,118,019 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

2019年9月期第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦へ変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益・雇用情勢の改善により景気は緩やかな回復基調にありますが、個人消費は生活必需品の値上げなどを受け、消費者マインドは弱含みが続く状況で推移いたしました。

主力であるファッション事業につきましては、着心地の良さとイージーケアを追求した機能性重視の新商品「4S」スーツとワイシャツ、ブライダル需要にも対応可能なスリーピーススーツなどビジネス関連商品は順調に推移致しましたが、暖冬の影響を大きく受けコートなどの防寒冬物衣料が苦戦いたしました。また、カスタムオーダー業態「DIFFERENCE」は、AI技術をフル活用した画像採寸アプリによる新サービスを11月よりスタートいたしました。その結果、売上高は157億37百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

フードサービス事業につきましては、売上高は4億44百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

教育事業につきましては、英語教育を柱とした学童教室や幼稚園が大変ご好評をいただき、売上高は1億61百万円(前年同期比44.7%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は163億43百万円(前年同期比6.1%減)、営業利益は2億59百万円(前年同期比41.7%減)、経常利益は3億54百万円(前年同期比40.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億41百万円(前年同期比48.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は361億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億6百万円増加いたしました。これは主に季節商品等の入荷により商品及び製品が24億26百万円増加したことによるものであります。固定資産は391億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億66百万円減少いたしました。これは主に時価の下落により投資有価証券が11億34百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は753億20百万円となり、前連結会計年度末と比べ18億39百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は169億25百万円となり、前連結会計年度末と比べ57億80百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が19億8百万円、電子記録債務が11億58百万円及び短期借入金が36億32百万円増加したことによるものであります。固定負債は106億91百万円となり、前連結会計年度末と比べ29億47百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が27億21百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は276億17百万円となり、前連結会計年度末と比べ28億32百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は477億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億93百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は62.1%(前連結会計年度末は65.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、2018年11月9日に発表しました連結業績予想を変更しておりません。

なお、当社グループは事業の性質上、売上高に季節的変動があり、第1四半期、第2四半期及び第3四半期に比し第4四半期の売上高の割合が低くなります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,957	10,404
受取手形及び売掛金	1,898	2,326
商品及び製品	19,068	21,495
原材料及び貯蔵品	433	406
その他	1,679	1,512
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	33,035	36,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,997	9,969
土地	12,232	12,232
その他(純額)	1,450	1,393
有形固定資産合計	23,680	23,596
無形固定資産		
その他	404	501
無形固定資産合計	404	501
投資その他の資産		
投資有価証券	5,561	4,426
敷金及び保証金	8,565	8,553
退職給付に係る資産	332	314
その他	1,978	1,863
貸倒引当金	△79	△76
投資その他の資産合計	16,359	15,080
固定資産合計	40,444	39,178
資産合計	73,480	75,320
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,007	2,916
電子記録債務	2,361	3,520
短期借入金	2,369	6,002
1年内返済予定の長期借入金	1,855	1,205
未払法人税等	375	174
賞与引当金	308	250
その他	2,866	2,854
流動負債合計	11,145	16,925
固定負債		
長期借入金	9,814	7,093
退職給付に係る負債	591	586
役員退職慰労引当金	166	169
ポイント引当金	1,177	1,203
その他	1,888	1,638
固定負債合計	13,639	10,691
負債合計	24,784	27,617

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	14,745	14,745
利益剰余金	27,985	27,835
自己株式	△3,341	△3,342
株主資本合計	44,694	44,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,844	2,031
為替換算調整勘定	74	67
退職給付に係る調整累計額	157	145
その他の包括利益累計額合計	3,076	2,244
非支配株主持分	925	914
純資産合計	48,696	47,703
負債純資産合計	73,480	75,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上高	17,409	16,343
売上原価	7,525	7,376
売上総利益	9,883	8,966
販売費及び一般管理費	9,437	8,706
営業利益	445	259
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	22	26
デリバティブ評価益	2	—
不動産賃貸料	122	128
為替差益	45	33
その他	23	31
営業外収益合計	221	225
営業外費用		
支払利息	20	17
デリバティブ評価損	—	36
不動産賃貸費用	45	50
貸倒引当金繰入額	1	—
その他	2	27
営業外費用合計	69	131
経常利益	597	354
特別利益		
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
減損損失	9	21
店舗閉鎖損失	101	29
その他	1	0
特別損失合計	112	51
税金等調整前四半期純利益	489	302
法人税、住民税及び事業税	86	84
法人税等調整額	126	75
法人税等合計	212	160
四半期純利益	276	141
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	274	141

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	276	141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	346	△815
為替換算調整勘定	7	△7
退職給付に係る調整額	11	△11
その他の包括利益合計	365	△834
四半期包括利益	642	△692
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	639	△690
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。